（別紙３）

【公表】　事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもプラス相模原教室			
○保護者評価実施期間	令和7　年　1　月　20　日	～	令和７　年　2　月　14　日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	19人	（回答者数）	17人
○従業者評価実施期間	令和7　年　1　月　20　日	～	令和７　年　2　月　14　日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9人	（回答者数）	9人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7　年　2　月　20　日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや 意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	療育中の役割をしっかり決めて 子どもたちの支援を行なっている	各従業員が動きを理解して動けている それぞれの強みを活かした役割を 行えている	研修等を通してそれぞれの強みを 増やしてより良い療育を提供していく
2	子どもの状況に合わせて療育内容を 行うことができている	起こったことに対して従業員で直ぐに 共有するとともに状況に合わせた 対応をなるべく早くするように努めている	子どもたち変化がなぜ起こったのかを 分析しながら同じようなことがないよう、 環境を整備していく
3	ご家族からの相談申し入れ （送迎方法や緊急の臨時受け入れに対して） 柔軟に対応ができる	なるべく断ることなく、 保護者様にもご相談をさせていただきなが ら送迎の仕方を変えたりして受け入れられる 体制を作るようにしている	今後登所人数が増えて受け入れや送迎的に 行けないことも増えてくることも考えられ ますが、スタッフの配置や送迎車の台数な どに気をつけながら受け入れられる 体制を作っていきます

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている 課題の要因等	改善に向けて必要な取組や 工夫が必要な点等
1	子ども一人ひとりに真剣に向き合っているが 支援計画などで決めている 共通認識にズレが出てしまうこと	ミーティング日数時間が少なく、 全体で把握しきれていない部分がある	ミーティングの日数を増やしたり、 決まったことを全体に流せるツールを作り 全体で共有できるように努める
2	保護者に対して教室での出来事等は伝えてい るがそれに関するご家庭で行える支 援方法の情報が弱い	基本帰りの送迎時に伝えるため、他の児童 がいるためあまり時間が取れない。また、 その他事務連絡等があってそこまで伝えき れない	研修会等は設けることは難しいが、 支援内容を豆知識的な感覚で見れる プリントなどを配布し情報提供が できるよう努める
3			